



(広報紙中にある写真を欲しい方には)
おまげします

指人形でむし歯予防の大切さを教える ～ 幼児たちのために大奮闘の保健婦さん

三歳児検診では、診察、身体計測などのほかに、むし歯予防の衛生教育が行われます。

この衛生教育は、幼児たちに指人形を使って、むし歯予防の大切さ、方法などを教えます。人形は保健婦さんの手作り、ストーリーも保健婦さんの自作。そして、人形をあやつるのも保健婦さん。

十分間ほどの寸劇ですが、幼児にとっては、注目できるちょうどよい長さ。また、人形は幼児の注意をひき、視覚に働きかけるので効果的です。

二、三歳は、むし歯が急にふえる時期で、その予防はお母さんの日ごろの注意が特に大切です。この衛生教育は、お母さんたちに幼児のむし歯予防を再認識していただく機会でもあります。

むし歯予防の衛生教育

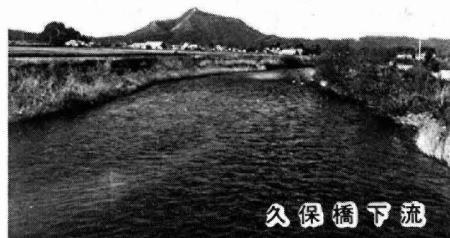
町の生涯教育

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100(代)

印刷／湖東印刷所

川をきれいに



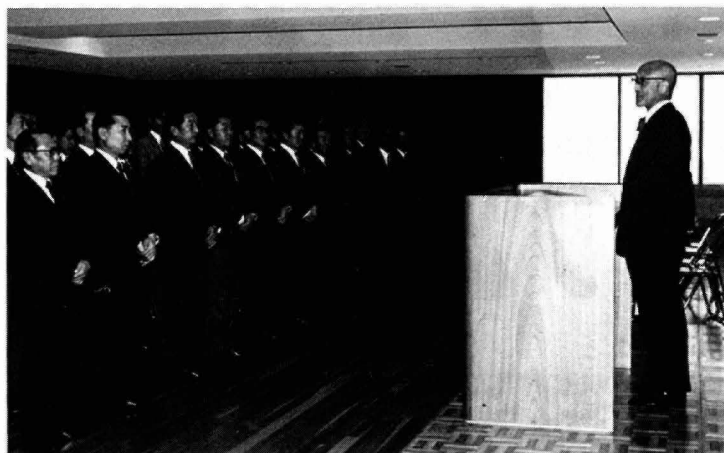
久保橋下流

町村合併30周年の年

昭和60年をふりかえる



1月1日からテレホンサービス開始 テレホンサービスの吹き込みを行う担当者



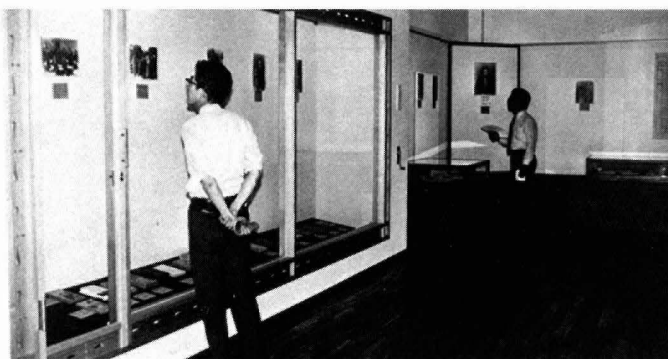
全職員を前に当選のあいさつを述べる加賀谷町長（2月25日）



町村合併30周年記念行事として開かれた第5回定例文化経済懇話会は「お笑い健康寄席」（10月20日）



役場庁舎の玄関ロビーで町内の皆さんの作品展（3月）



五城目城で矢田津世子展開催（4月1日～7月30日）



旧役場庁舎の解体行われる（2月8日）

町村合併三十周年の年、昭和六十年。今年、広報で町内の皆さんにお知らせした町の行事、できごとの中から、特徴的なものを拾ってみました。

▽一月一日 テレホンサービス開始

町内外へのピーアール業務の強化と情報提供を目的に、テレホンサービス「テレホン広報ごじょうめ」を開始。その時々の催し物や町有施設、観光などを紹介。

▽二月六日 旧役場庁舎の解体作業始まる

二十三年間、町内の皆さんから親しまれた旧役場庁舎。その解体作業が二月いっぱいにかかって行われました。

また、住民課や税務課などが置かれていた執務室は、除雪車の格納庫などに改造して再利用されています。

▽二月十七日 町長選挙施行、加賀谷町長が連続五期六選果たす

任期満了に伴う町長選挙には、現職のほか新人三人が立候補。加賀谷町長が四千七百十三票を獲得、次点に千票差をつけて当選しました。投票率九二・九六％。

▽二月二十七日 庁舎ロビーを会場に作品展開催

役場庁舎の玄関ロビーを利用した「趣味の作品展」が開催され、五城目小学校教職員、皆さんの書や絵画、陶器などが展示されました。その後、写真や帆船、日本画などの作品展を開く。

▽四月一日 五城目城で矢田津世子展を開催

森林資料館・五城目城で四月一日から七月三十日まで「矢田津世子展」を開催。本町出身の女流作家・矢田津世子の遺品や肉筆原稿など貴重な資料を公開。町内はもとより町外からも大きな反響がありました。

また、八月一日から十一月三十日まで、郷土の縄文時代の出土品を紹介した「中山遺跡展」を開催。両展を通じて一万三千六十五人の見学者がありました。

▽四月九日 町記録ビデオの試写会を開催、一般に貸し出し開始

町の観光宣伝や学校教育などに役立てようと制作された町の記録ビデオ「城のある町五城目」が完成。その試写会が、招待者など百二十人が出席して開かれました。

十一月までのビデオの貸し出し本数は二百八本、延べ利用者数は二千三百二十七人となっています。

▽六月二十二日 役場庁舎で防災訓練

新庁舎で初めての防災訓練が行われました。今年の四月に策定された役場消防計画に基づき総合的なもので、訓練は避難、初期消火、救助・救急など七項目。役場職員をはじめ庁舎内の団体職員、消防署員、警察官、交通指導隊員など二百人以上が動員されました。



全県大会2連覇を成し遂げた富津内中学校卓球男子チーム（7月29日、役場庁舎玄関で）



町内の皆さんなど約1500人が参加して町村合併30周年を祝う（10月20日）



五城目バイパス開通式のパレードを園児たちが小旗を振って歓迎（10月11日）



町長らがテープカットを行い「リバーサイド磯ノ目」オープン（8月10日）



親と子の健康な歯づくり運動公開発表大会を開催 公開授業で正しい歯みがきを学ぶ子供たち（10月1日、馬場目小学校で）



中央線を会場に全町盆踊り大会を開催（8月21日）

昭和四十

▽七月二十六日（二十八日）
全県中学校総合体育大会で
富津内中学校卓球男子チ
ム二連覇なる
卓球部創設四年目で、二年
連続二度目の優勝という快挙
を成し遂げました。また、全
県春季中学校卓球大会でも優
勝しました。
▽八月十日 国道二八五号線
五城目バイパス全区間供用
開始
五城目バイパスは、昭和四
十九年から十二年の歳月をか
けて完成したもので、飯田川
町の国道七号線との交差点か
ら本町の役場前までの約五・
五キロ。バイパスの完成で、
本町と秋田市間は三十分の交
通圏内となりました。
十月十一日には、県知事ら
が出席して井川町坂本のバイ
パスわきで開通式が行われま
した。
▽八月十日 リバーサイド
磯ノ目「オープン」
五城目共同福祉施設「リバ
ーサイド磯ノ目」が完成。会
議や研修、休養の場として、
また町内中小企業の製品や伝
統工芸品の展示即売、文化活
動の拠点の施設として活用さ
れています。
施設の愛称は、一般から募
集され、児玉景さん（五城目
第一中）の「リバーサイド磯
ノ目」が採用されました。
▽五城目町親と子の健康な歯
づくり運動公開発表大会を
開催

昭和四十

▽十月二十日 文化経済懇話
会で「お笑い健康寄席」を
企画
昨年から始まった文化経済
懇話会は、今年も大学教授、
作家など各分野で活躍してい
る著名人を講師に招いて開か
れました。
町村合併三十周年記念行事
の一つとして開催された「お
笑い健康寄席」には、落語界
の桂文治一門が総出演。
▽十月二十七日 杉沢小学校
創立百周年記念式典を開催
歴代校長や元職員、父兄な
ど約三百人が出席し、創立百
周年を祝いました。

にわたって取り組んできた「親
と子の健康な歯づくり運動」
は最終年度を迎え、これまで
の成果を発表する「公開発表
大会」を運動の中核校である
馬場目小学校で開催。町内外
から関係者三百五十人が参加
学校、家庭にとどまらず、地
域全体で推し進めた実践活動
が高く評価されました。
▽十月二十日 町村合併三十
周年記念式典開催
町内の皆さんをはじめ、国、
県、近隣町村からの来賓など
約千五百人が参加し、町村合
併三十周年を祝いました。式
典は広域体育館で行われ、町
功労者など町の発展に功績の
あった十八団体と百二十四人
を表彰。祝賀会は雀館公園で
開かれました。
また、三十周年を記念して
「町民憲章」と町の「花」「鳥」
「木」が制定されました。
▽十月二十日 文化経済懇話
会で「お笑い健康寄席」を
企画
昨年から始まった文化経済
懇話会は、今年も大学教授、
作家など各分野で活躍してい
る著名人を講師に招いて開か
れました。
町村合併三十周年記念行事
の一つとして開催された「お
笑い健康寄席」には、落語界
の桂文治一門が総出演。
▽十月二十七日 杉沢小学校
創立百周年記念式典を開催
歴代校長や元職員、父兄な
ど約三百人が出席し、創立百
周年を祝いました。

危険です「催眠商法」

雰囲気酔わせ勧誘

県内で県外業者による催眠商法が横行し、被害が急増しています。

催眠商法（SF商法）は、日用品や食料品の安売りを名目に人を集め、閉めきった室内で熱狂的な雰囲気を作り上げ、次々と高額な商品を買わせるように勧誘します。その商品は、健康機器、健康食品、羽毛布団など。

消費者は雰囲気酔ったような状態で商品を購入することになるため、後で品質や価格などについてトラブルが起これば、危険です。また、販売業者の所在が不明で、返品できない、アフターサービス

がないといったトラブルも多く起きています。

催眠商法の手口は次のようなものです。

催眠商法の手口

- ①公民館、集会所、寺の境内などの入口で番号札を渡し、

「クーリング・オフ」の制度で解約できます

「訪問販売等に関する法律」では、消費者は販売業者に対して、契約の申し込みをした日、あるいは契約した日を含めて七日以内であれば、書面で申し込みの撤回や契約の解除ができるという「クーリング・オフ」制度を設けています。

この制度を利用した場合、払い済みの代金があれば返還されますし、業者は損害賠償や違約金の請求はできません。また、商品の引き取り費用も業者の負担になります。

しかし、現金購入の場合（その場で商品を受け取り代金を支払った場合）は、クーリング・オフ制度は、適用されませんので、お金の支払いは慎重に行う必要があります。ま

抽選に当たったと言って用紙に記入、押印させ、商品を買わせる。

②新商品の紹介だから買わなくてもよい、ただ使ってみるだけでいい……と言って手をあげさせ買わせてしまう。

③無条件解約（クーリング・オフ）できる期間内に商品を届けない。また解約にも応じない。

④勧誘がしつこく、暴力的言動が多い。

フ制度の適用ができなくなりま

さらに、クーリング・オフ期間を経過すると解約は難しくなります。たとえ販売業者が解約に応じて損害賠償や違約金を支払わなければなりません。

業者によっては、巧妙に代金の一括支払いや、商品の開封をすすめたりしますので、こうした手口に絶対にのらないでください。

契約の解除は書面で

解約の意思表示は、必ず販売業者の代表者あてにその旨を書面で通知してください。この場合、書面は内容証明郵便で送付するのが確実です。電話による解約の申し込みはトラブルの原因になります。

内容証明郵便の出し方

・内容証明書用紙（文房具店で販売）に記入し、郵便局

契約解除（申込撤回）通知

購入者の住所
氏名

〇〇販売会社
代表取締役 〇〇〇〇殿

去る昭和〇〇年〇月〇日、貴社のセールスマンの訪問を受け、商品〇〇〇〇の購入契約（申込）をいたしました。が、契約解除（申込撤回）したいので通知いたします。ついては、当該契約に際して支払った金〇〇円（〇〇〇〇）は、〇〇銀行〇〇支店〇〇預金〇〇番（口座番号）に振込んでくださいます。なお、商品については早急に引き取ってください。

昭和〇〇年〇月〇日

クーリング・オフの書面記載例

（注）縦20字、横26行以内

表彰

農業センサス功績者

築地さん農林大臣表彰

一九八五年農業センサス功績者農林水産大臣表彰式は、十二月四日、東京・農林年金会館で行われ、当町から役場職員の高橋宏之さんが表彰されました。

農業センサスは、今年の二月一日、全国一斉に実施された農業に関する統計調査で、築地さんは同センサスの指導員としての功績が認められたものです。築地さんには、表彰状のほか記念品として時計が贈られました。



農林大臣からの表彰状を手にとる築地さん

（簡易郵便局以外）から送る。（注）郵便局によつては扱わない所もあります。三枚書く。（相手方、本入郵便局）費用は七百六十円（配達証

統計グラフコンクール

小林さんの作品が入選

第三十六回秋田県統計グラフコンクール小学校高学年の部で、小林まゆみさん（五城目小学校四年）の作品「どのくらいおよげるか」が佳作に入選しました。

小学校高学年の部への応募数は二十九点、その中で十一点が入選しました。

明るい選挙啓発ポスター

浅野さん・嶋崎さん入選

県選挙管理委員会などが主催した明るい選挙啓発ポスターコンクールに、浅野純子さん（五城目第一中二年）と、嶋崎こず恵さん（大川小五年）の作品が入選しました。

このコンクールには、県内の小中学校から八百九十点の応募があり、入選作は十五点。浅野さんの作品は、「あなたの一票 町の基礎」という標語が入っており、地域社会に目を向けているところがよいと、審査員から好評でした。また、嶋崎さんの作品は、人物の表情がかわいらしく、単純化した力強いポスターとなっています。

工業統計調査に協力を 製造業を対象に調査

通商産業省では、工業統計調査および石油等消費構造統計調査を毎年十二月三十一日現在で実施しています。調査の対象となる製造業を営む事業所には、年末年始にかけて調査員が伺います。調査の内容は、統計以外の目的に使われることは決してありませんので、安心してご協力ください。よろしくお願ひします。

伊藤則子（東磯ノ目町）
工藤卓美（下樋口）
村上秋子（古川町）
佐藤えみ子（中村）

馬場目・杉沢・富津内 保育児を募集

馬場目、杉沢、富津内の各保育所で、昭和六十一年度の保育児を募集します。入所申請書の受け付けは、一月二十三日と二十四日、役場住民課と各保育所で行います。

町内の統計調査員は次の方たちです。（敬称略、順不同）
大石良雄（上山内）
佐藤貞（古川町）
齊藤健蔵（畑町）



役場 年末年始の休み28日午後から 窓口業務は31日まで行います

役場は、十二月二十八日の午後から一月三日まで、年末年始の休みになりますが、住民課と税務課の窓口業務（各種証明書の発行など）について、次のように三十一日の正午まで行います。
▽二十八日（土） 午後零時半まで
▽二十九日（日） 休み

水道課からお願い

水道の凍結に注意

これから日に日に寒さが厳しくなります。毎年のことながら、凍結による水道管や水道メーターの破裂などで、漏水が目立って多くなっています。凍結の原因は、水抜き操作の忘れ、怠り、誤った操作や給水管の埋設深度の不足などが主な原因です。

凍結事故を防止するために、立上り管および水道メーターをもう一度確認して寒さに備えるようお願いいたします。また、夜間は屋内配管内の水抜きをかならず行ってください。なお、凍結を防ぐための水の出し流しは、水不足の原因や高い料金を支払うことになりますので慎んでください。

▽三十日（月） 午後五時まで
▽三十一日（火） 正午まで
▽一日〜三日 休み
▽四日（土） 午後零時半まで

国・県などから 表彰された方々

（昭和59年11月3日から
昭和60年9月30日まで）

- 叙勲関係
 - 勲六等瑞宝章（消防功労）
 - 内閣総理大臣表彰
 - 大石喜代松（下山内）
 - 勲六等単光旭日章（消防功労）
 - 内閣総理大臣表彰
 - 武田新市（高崎）
 - 自治関係
 - 自治功労（全国青色申告会長表彰）
 - 山田国三（古川町）
 - 自治功労（全国簡易水道協議会長表彰）
 - 石井兼夫（中村）
 - 特別賞（日本水道協会東北支部長表彰）
 - 小林博實（広ヶ野）
 - 特別功労（秋田県町村議会議長会表彰）
 - 伊藤与四郎（下山内）
 - 沢田石亀雄（湯ノ又）
 - 産業関係
 - 卓越技能章（労働大臣表彰）
 - 金子喜三郎（中川原）
 - 経営改善普及功労者表彰（全国商工会連合会長表彰）
 - 宮田清三郎（新畑町）
 - 山田国三（古川町）
 - 太田久雄（今町）
 - 福祉関係
 - 銀色有功章（日本赤十字社表彰）
 - 館岡正美（田町）
 - 猿田実（浅見内）
 - 小玉哲司（館町）
 - 民生委員功労（秋田県知事表彰）
 - 安東晃子（川原町）
 - 加藤正松（石崎）
 - 大石賢之助（下山内）
 - 北島宇一郎（大川一區）
 - 阿部金一（富田）
 - 身体障害功労（秋田県知事表彰）
 - 石井嘉市（築地町）
 - 消防関係
 - 永年勤続功労章（消防庁長官表彰）
 - 伊藤新一郎（石崎）
 - 有功章（秋田県知事表彰）
 - 川村茂次（古川町）
 - 小玉兼太郎（高崎）
 - 佐川俊雄（野田）
 - 石井力蔵（町村）
 - 沢田石忠作（湯ノ又）
 - 消防施設協力者表彰（秋田県知事表彰）
 - 一関肇（久保）
 - 越高政治（水沢）
 - 工藤春生（浅見内）
 - 火災予防協力者表彰（秋田県知事表彰）
 - 荒川要悦（築地町）
 - 安田鶴治（黒土）
 - 公衆衛生関係
 - 永年勤続優良栄養職員表彰（日本栄養士会長表彰）
 - 坂谷晃（広ヶ野）
 - 優良栄養職員表彰（秋田県栄養士会長表彰）
 - 坂谷晃（広ヶ野）
 - 学校体育、文化関係
 - 全国高校総体バスケットボール優勝
 - 第15回全国高校選抜優勝大会優勝
 - 青山仁（大川一區）
 - 石井淳一（築地町）
 - 全国高校総体体操競技床運動第三位
 - 館岡潤（雀館）
 - 第13回全県小学校水泳競技大会
 - 男子50M背泳ぎ優勝
 - 男子100M背泳ぎ優勝
 - 伊藤誠晃（富津内小）
 - 第6回東北中学校陸上競技大会女子走高跳び二位
 - 第12回全国中学校陸上競技選手権大会女子走高跳び四位
 - 小林敬子（五一中）
 - 第34回全県中学校総体卓球男子団体優勝
 - 富津内中男子卓球チーム

路上駐車は 除雪の邪魔

町では、冬期間の交通を確保するため除雪態勢に入っています。除雪能力を高めるために、次のことにご協力ください。
▽路上駐車しない
▽路上に物を置かない
▽道路に排雪しない

手紙の書き方を学ぶ

雀館児童館で郵便教室

小学校高学年を対象とした「郵便教室」が11月24日、午前10時から雀館児童館で開催されました。

この教室は、電話の普及により手紙を書く機会が少なくなったため、手紙に親しんでもらおうと雀館児童館が企画したものです。

当日は、近くの児童26人が参加。金子郵便局長から手紙のミニ知識やエチケット、切手の楽しい集め方など子供たちに興味ある講話があり、児童たちは感心したり、なるほどとうなずきながら聞きっていました。

また、教育テレビ「郵便の旅」で放送されたビデオを上映。このビデオは、五城目郵便局の職場を録画したもので、郵便配達で住所がはっきりせず難儀している様子などを見て、参加した児童たちは「迷惑をかけないようにしよう」と話し合っていました。



金子局長(中央)の指導を受ける子供たち

カメラレポート



庁舎ロビーに展示された小林さんの力作

小林さんの力作を展示

15点を庁舎ロビーに

小林吉郎さん(81歳・小池町)の描いた日本画などが、11月27日から役場庁舎の玄関ロビーに展示され、庁舎を訪れる人たちに好評を得ています。

展示されている作品は、掛軸3点と日本画12点で、小林さんが17歳から65歳まで描き続けた力作ぞろい。展示期間は12月26日まで。

町では、2月には墨絵の展示を計画しており、今後も個展や2人展、親子展など未発表の作品を主体に展示する予定です。

お知らせ

冬季室内軟式

テニスの会員募集

五城目町庭球協会では、冬季室内軟式テニス会員を募集しています。

▽会費 一般 二千元
学生 千円

▽申し込み先

五城目町大川大川

木村康男 ☎(75)2663

(実施日は広域体育館でも申し込みを受け付けます)

▽場所 広域体育館

▽おはようテニス(日曜日)

午前七時～九時

(実施日) 十二月二十二日、

一月五日、二月二日・十六

日・二十三日、三月十六日・

二十三日・三十日

▽夜間テニス(木曜日) 午後

七時～九時

(実施日) 一月二十三日・

三十日、二月毎週、三月毎週

▽新年打ち初め

一月二日 午前十時～正午

NHK・勝ち抜き歌謡天国

出場者と観覧者を募集

NHKでは、テレビ番組「勝



年末年始の
犯罪防止

ち抜き歌謡天国」の公開録画を、一月二十六日午後六時半から秋田市文化会館で開きます。

▽出場希望の方

一流作家による歌謡曲のレッスンを希望の方は、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を書き、カセットテープに得意な曲二曲を録音し写真を添えてお申し込みください。締め切りは十二月二十七日です。

▽観覧希望の方

往復はがきに住所、氏名を書いて十二月二十七日までにNHKに届くようお申し込みください。申し込み多数の場合は抽せんになります。

▽申し込み先

〒010 秋田市山王一丁

目一〇二 NHK秋田放送

局「勝ち抜き歌謡天国」係

☎ 2315411

し尿の汲み取り

早目に申し込みを

年末のし尿汲み取りは、次の予定となっています。汲み取りの必要がある家庭は早目に業者に申し込んでください。なお、仕事開始は一月七日となっています。

▽農村部 十二月二十日まで

▽町部 十二月二十五日まで

▽汲み取り業者

・五城目衛生舎(工藤)

☎ 5213867

・南秋衛生(菅生)

☎ 5214063



秋田県森山登山競技会

一般男子個人に大会新

11月3日

▽一般男子個人

①福田一利(大会新) 25分33秒

②横山 26分32秒

③工藤守 26分37秒

▽一般男子団体

①馬場目走友会 A 25分11秒

②五城目水走会 27分00秒

③五城目高校 27分37秒

▽中学生男子個人

①伊藤忠(富津内) 9分54秒

②伊藤健一(羽城) 10分08秒

③工藤正憲(五城目) 10分11秒

▽中学生女子個人

①佐藤泰子(五城目) 4分12秒

②原田恵(同) 4分18秒

③藤井美穂子(同) 4分23秒

▽中学生男子団体

①羽城中学校 A 24分29秒

②五一中野球部 A 24分53秒

③五一中バスケット部 A 26分02秒

▽中学生女子団体

①五一中バレーボール部 A 17分56秒

②五一中バレーボール部 B 18分12秒

③五一中バスケット部 18分17秒

(注) スタート地点は部門ごとに違います。

全町ロードレース

六千円で藤原さん優勝

11月10日

▽広域体育館前スタート

▽男子の部(二〇〇〇M)

・高校生以上三十歳未満

優勝 小玉博樹 7分05秒

・三十歳以上四十歳未満

優勝 小森正徳 6分37秒

二位 渡辺吉和 6分40秒

三位 伊藤和美 6分50秒

四位 畠山徳義 7分14秒

・四十歳以上五十歳未満

優勝 小玉重春 6分52秒

二位 佐々木次夫 7分29秒

三位 畠山春三 7分39秒

・五十歳以上六十歳未満

優勝 小玉三治郎 7分45秒

二位 畑井啓二 8分17秒

▽女子の部(一五〇〇M)

・三十歳以上四十歳未満

優勝 石井ミヤ子 6分26秒

▽男子共通(六〇〇〇M)

優勝 藤原豊 21分08秒

二位 伊藤清春 21分36秒

三位 石川勉 21分56秒

四位 鷲谷信広 23分10秒

五位 此ノ尾均 24分37秒

六位 加藤昭男 25分52秒

煙沢正作杯バスケット

五一中入賞ならず

11月23日

▽男子一回戦

五城目一 55-32 秋田東

男鹿東 38-34 大曲

秋田南 65-51 大雄

八郎潟 42-15 雄物川

▽同準決勝

男鹿東 40-36 五城目一

秋田南 47-25 八郎潟

▽同決勝

秋田南 27-24 男鹿東

▽女子一回戦

男鹿東 43-25 五城目一

秋田東 62-46 大曲

井川 64-26 五里合

角館 46-45 八郎潟

▽同準決勝

男鹿東 47-32 秋田東

角館 70-46 井川

▽同決勝

角館 50-28 男鹿東

町内対抗卓球大会

中川原町内会が優勝

十一月二十四日

広域体育館

(参加チーム24)

優勝 中川原町内会

準優勝 中村町内会

三位 古川町町内会

四位 落合町内会

ベストエイト

煙町町内会、下山内町内会

田町町内会、谷地中町内会

温水プールの休館
28日から3日まで

屋内温水プールは、十二月二十八日から来年の一月三日まで、年末年始と清掃のため休館します。なお、一月四日からは平常どおり開館します。



家族で歯の健康を
確かめましょう

馬場目小学校

川島 誠子(養護教諭)

冬休みが近づいてきました。「クリスマス」「大晦日」「お正月」と大きな行事が続く上、長期休暇の解放感も加わって生活リズムの乱れる時期です。こういった生活に加え、夏と比較して水分の摂取量が少ないので、冬はむし歯の発生が多いといわれます。学校で行われている春と秋の歯の検診でもそれを裏付けるような結果が見られます。

歯医者さんのお話では、はえかわった歯は三年のアフターケアが必要」といいます。

はえかわったばかりの歯はエナメル質が粗く、すき間が多いので、このすき間からミュータンス菌が入りこみ、むし歯がでやすいうという事です。「よくみがく」「食事をきちんと(栄養のバランスや咀嚼を必要とする食品を)摂る」「六カ月に一度検診を受ける」といったことが、アフターケアの中味だそうです。綴

密なエナメル質の完成はこういうふうには配慮された生活を三年位続けてやると期待できるといわれます。

早い子供で五歳頃に第一大臼歯が萌出し、小学校に入ってから、六年生になるまでの間乳歯と永久歯の交換が見られ、これが身体の発育や心の成長と無関係でないことを感じる親は多いと思います。

さて小学校の最終学年では第二大臼歯が萌出して、これで乳歯は一本もなくなるといのが平均的な姿ですが、萌出して三年間要注意ということは、五歳位から十五歳までの長い間「油断禁物」ということになります。忍耐と根気の要る仕事ですが、ポイントを知ってつき合うことは、長期戦の大きな助けになると思います。

むし歯のできるところはだいたい決まっています。歯と歯の間、歯ぐきの近く、臼歯では噛み合わせの部分です。

歯みがき以上に積極的なむし歯予防はバランスのとれた食事です。オヤツに対する配慮も軽視できませんが、小・中学生では三度の食事が大きな意味をもちます。歯の原型は母胎の中に在る時にできるとはいつても、萌出してからの歯はその人の栄養の摂り方で補強できます。きちんとした食事を摂ることが当面はむし歯予防、将来的には健康生活を確立する要になると思われのですが、味の習慣は極く幼い時に完成しているらしいので、改善には相当の努力が必要だと思います。

予防のために並以上の努力をしても、むし歯はできる可能性があります。しかし時々口の中をのぞいていることで早期に手をうつことが出来ます。健康な歯づくりのための営みは子育てでもあるといえそうです。家族で歯のつきあい方を考える冬休みになれば幸いです。

上顎、下顎に分けると、上顎では切歯(門歯)、臼歯の舌側、下顎では臼歯の頬側にできやすいのです。

歯をみがく時この点を頭にいれて念入りにみがくこと。みがいたつもりでも実際には汚れが落ちていないことが多いので鏡を見て、歯ブラシのあたり具合を確かめながら行うと効果的です。

歯みがき以上に積極的なむし歯予防はバランスのとれた食事です。オヤツに対する配慮も軽視できませんが、小・中学生では三度の食事が大きな意味をもちます。歯の原型は母胎の中に在る時にできるとはいつても、萌出してからの歯はその人の栄養の摂り方で補強できます。きちんとした食事を摂ることが当面はむし歯予防、将来的には健康生活を確立する要になると思われのですが、味の習慣は極く幼い時に完成しているらしいので、改善には相当の努力が必要だと思います。

予防のために並以上の努力をしても、むし歯はできる可能性があります。しかし時々口の中をのぞいていることで早期に手をうつことが出来ます。健康な歯づくりのための営みは子育てでもあるといえそうです。家族で歯のつきあい方を考える冬休みになれば幸いです。

いそのめ風土記

⑬

五城目朝市の発祥とその変遷(二)

佐竹入部と市のにぎわい

関ヶ原合戦後に行われた徳川家康による大名の国替によって、佐竹氏の秋田入部、秋田氏の常陸(茨城)転封が命ぜられ、当町域も再び変動の波にあらわれることになった。当然のことながら上町・下町繁栄の基礎を作った五十目内記の支配も白紙にもどされる。慶長七年(一六〇二)佐竹氏によって新しい村切りが行なわれ、それまでの五十目庄十二カ村は解体されるが、同十年前後には「上町村」と「下町村」を合わせた「五十目村」が成立する。これは、かつてのこの地域の総称であった「五十目」が正式な村名として認定されたことを意味し、上町村と下町村がその区域になったことは、砂沢城下の両村が当時の五十目の中心地であったことを意味する。

さて、このような政治的変動の中で、「市」はどうなったのか。結論的にいえば、いっそう繁栄することになる。庶民の旺盛な商品



市神様をまつている高性寺山王社
円内は市神像・大市比売命
(おおいちひめのみこと)

経済への指向が、領主の交代という政治変動から市を守ったわけである。五十目市の盛況は、やがて藩にも受け入れられる。藩では、元和七年(一六二一)佐竹藩政確立に敏腕をふるった梅津憲忠・政景兄弟が「駒駄市」を視察するなどして関心を示し(「梅津政景日記」)、おそくとも寛文四年(一六六四)までにはこれを公認しているようである(「県庁文書」)。「政景日記」によれば、梅津兄弟の「五十目馬立候二付見物」は二泊三日の行程であり、当時の交通事情がうかがえて面白い。半田市太郎博士の研究によれば、一八世紀初頭に、久保田城下町以外で定期市を公認されていた地域は二十二カ所である。こうした市は月何回開かれるかによって、三斎市から十二斎市に分かれるが、藩内で十二斎市を公認されているのは横手町、六郷高野村、角館町の三カ所のみであり、いずれも戦国大名の居城があったところである。五十目市は二と七の付く日が許された六斎市であった。これは農村地帯の市としては、同じ大森(平鹿)や鷹巣(北秋)とともに群を抜いたものであり、五十目市の盛況ぶりを示すものである。

(県立博物館 渡部紘一)

1月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜 日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町 今 町、御蔵町、小池町、川原町、新 一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原 樋 口、岩城町	6日・9日・13日・16日・20日 23日・27日・30日 月・木
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯 ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、 雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	7日・10日・14日・17日・21日 24日・28日・31日 火・金
大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、馬 場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	4日・8日・11日・18日・22日 25日・29日 水・土

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町 今 町、御蔵町、小池町、川原町	11日・第2土	25日・第4土
新 町、一番町、古川町、紀久栄町、館 町、 中川原、樋 口、岩城町	10日・第2金	24日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町 矢場崎	9日・第2木	23日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	8日・第2水	22日・第4水
大川(1区～4区以外の地区)、森山地区、馬川地区	14日・第2火	28日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	13日・第2月	27日・第4月

注 意 ・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。
・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
・乾電池は、粗大ごみの時収集しますので混同しないでください。
・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。
・ゴミ1個を10kg以内にこん包して出してください。

※12月29日から1月3日まで年末年始のため休みます。

五城目町清掃センター TEL52-9904



森山荘に
寄せられた善意
(敬称略)

手造りようかん、ぞうきん
五城目高校生徒三十名
十一月九日
セリ 十キロ



預善意銀行
(敬称略)

九月五日
タバコ二百個
日本タバコ産業(株) 東
北支社
十月二十八日
理容奉仕
今町 小杉田啓一
十月二十九日
鯉 三匹
五城目鯉釣り同好会
十一月二日
十一月二日
慰問
八郎潟町小野バレ教室
九月二十八日
二十万円 仲町 栗山順吉
(亡父一郎様、亡母ハルエ様の香典返しとして)
九月三十日
二万円 畑町 石川力雄
(亡母キヨ様の香典返しとして)
三万円 米沢町 小森康雄
(亡父貞助様の香典返しとして)